

あなた自身が決めて、あなた自身が準備を始める事が大切です

生徒募集について

	入学願書提出期間	入 試	合格発表	備 考
一般入学	前期 1月29日(月)～2月5日(月)	2月9日(金)	2月15日(木)	[参考] 募集人員：160名 前期入試：8割程度 (昨年度入試)
	後期 3月5日(火)～3月12日(火)	3月14日(木)	3月15日(金)	
転・編入学	2月21日(水)・22日(木)	3月4日(月)	3月5日(火)	転・編入学説明会 12月25日(月)
聴講生 (併修生)	2月			名古屋市立高等学校定時制課程在籍者で 3年卒業希望者が対象
聴講生 (科目履修生)	3月			受講人数に余裕がある場合に 各講座ごとに若干名の募集

*学校説明会：9月23日（土）・ 12月2日（土） いずれも10時から



いろいろな相談にのってもらえますか。



学習に関する相談、科目選択の相談、進路の相談、健康面の相談など多岐にわたって丁寧に行います。
また、心の悩みなどに関しては「スクールカウンセラー」による相談の機会が多く設けられています。



授業料などの必要経費はどれくらいかかりますか。



授業料（月額2,700円。就学支援金で無償になる場合あり）に加え、学校諸費用として
年間約20,000円が必要です。その他に、受講科目に応じた教科書・教材代や、修学旅行積立もあります。
また、入学時にはそれ以外に、入学料（免除される場合あり）や体育指定服代などに約15,000円かかります。



生徒会 春の行事「有志合唱」



生徒会 夏の行事で制作した
「モニュメント旗」



名古屋市立中央高等学校

単位制による昼間定時制課程

〒460-0007

名古屋市中区新栄三丁目15番45号

電話：(052)241-6538 URL <https://www.nagoya-c.ed.jp/school/chuo-h/daytime/>
FAX：(052)261-9452 Eメール chuo-h-d@nagoya-c.ed.jp



表紙は情報の授業における生徒の作品です。



2024年度入学者用
名古屋市立中央高等学校
定時制課程（昼間）

学校説明会

9月23日（土）
12月 2日（土）

“単位制”という選択…
考えてみませんか？

まず、この学校の大きな特徴を理解してください

昼間の時間帯に授業がある定時制高校だから「昼間定時制」。実はそれだけが特徴ではありません。本校は今までにみんなが通った学校や全日制の学校とはちいぶん異なり、非常に特徴的なシステムを持った学校です。

まず「単位制」「無学年制」「無学級制」、この3つの大きな特徴を理解することが、本校のシステムを理解する"はじめの一歩"です。

単位制

単位・時間割・必修科目・選択科目

無学年制

年次・3年卒業・4年卒業

無学級制

プライド・スタッフ・PH

ぜひ、このパンフレットをよく読んで、できれば学校説明会などにも積極的に参加し、そして最終的には、家族の誰かや学校の先生ではなく、自分の意思で本校を受検することを決めてください。そうすれば「中央昼定」での充実した高校生活があなたを待っているはずです。

単位制の学校であるということ

名古屋市で初めての単位制高校として設立された本校は、現在でも非常に珍しい「無学年制による単位制高校」であり、本当の意味での単位制高校と言えるのではないかでしょうか。

必要な科目、必要な単位を重ねていって、最終的に卒業に必要な要件を満たせば卒業でき、授業も自分で選択して、自分のライフスタイルに合わせて時間割をつくることができます。



「単位」とは何ですか。



1単位とは、1週間に1限の授業があることを指し、学習成績、授業への出席状況が年間を通してともに基準を満たしたときにその単位が認められます。

例 数学Aは1週間に2限の授業があります。この講座を2単位の講座といい、成績・出席がともに基準を満たせば2単位取得できるということです。

無学年制の学校であるということ

多くの高校では、学年ごとに学習する科目が決められています。また、決められた単位数以上を修得できないと、原級留置(留年)となり、もう一度同じ学年をやり直さなくてはなりません。そして、その年度で修得できた単位も取り消されてしまいます。このような課程を学年制といいます。

本校は単位制ですから、科目ごとの単位を修得し、積み上げることで卒業できるシステムですので、一度修得した単位が取り消されることはありません。従って、留年という考え方もなく、学年という概念もありません。授業も、異なる年齢層の生徒がいっしょに受講します。



制服などの規定はどうなっていますか。



いわゆる「制服」は規定していませんが、授業を受けるのにふさわしい服装を求めます。頭髪なども同様に指導しています。

無学級制の学校であるということ

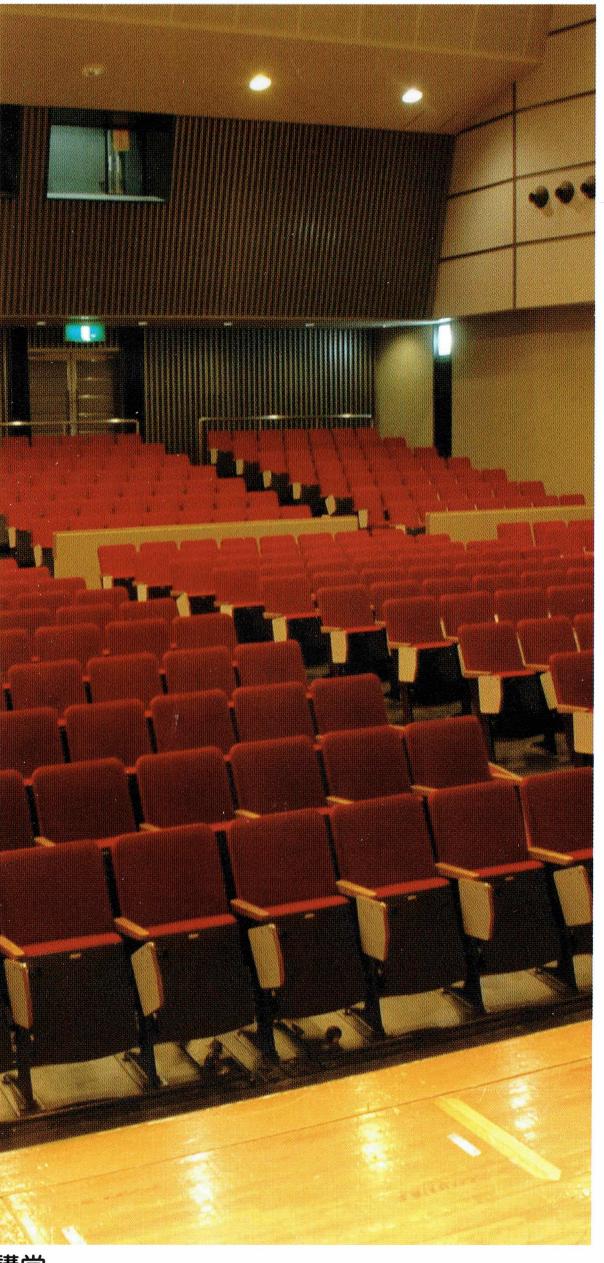
従来の高校のようなホームルームのクラスはありません。しかし、生徒の学校生活を支援するため、20名程度の集団「プライド」(ライオンなどの群れを表す英語)と呼ばれる非常にゆるやかな人間関係の集団を形成し「スタッフ」(いわゆる「クラス担任」に相当)が種々の連絡や相談に応じます。1日1回、2限と3限の間に、10分間程度の「PH」(Pride Hour プライドアワー=いわゆるショートホームルームタイム)が行われ、スタッフから日々の連絡、その他の指導が行われます。

一人一人が違う時間割を持つ単位制である本校では、毎時間授業のある教室に移動して、その授業のメンバーと会うので、気分を変えて臨めます。そこでは少人数で授業が行われ、多くても20数名、少ない授業では10名以下の授業もあります。普通教室の大きさも全日制とは違い、少人数の授業に適した大きさになっています。

様々な行事も、固定した集団で動くことは少なくなっています。従って、人間関係で苦い経験をした人も居心地が良いようで、自分のペースで徐々に人間関係を作っていくことができます。

魅力ある施設

中央高校は全館冷暖房化されており、各フロアへの移動にはエレベーターも利用できます。各特別教室も整備されており、講堂、食堂、バリアフリートイレなどの施設も充実しています。



講堂



エレベーター(2基)

バリアフリートイレ(1・2・4・5F)



コンピュータ実習室(PC80台)



食堂



図書室



学習コーナー



オープンスペース



出欠管理用カードリーダ(全教室)

STEP 2

興味・関心・学習計画に基づき、自分の時間割を作ります

日課表と時間割

授業は第1時限から第6時限まで行っていますが、下の表のように第1～4時限を基本とする「MC(Morning Crew)」と、第3～6時限を基本とする「DC(Daylight Crew)」があり、基本とする時間帯の「通常授業」以外の授業を「特別講座」といいます。

本校は定時制課程ですが、特別講座を受講することにより3年間で卒業することができます。

1年間で修得できる単位数は、通常授業のみの学習で19単位(1日4時間)ですが、特別講座を受講することにより29単位(1日6時間)まで可能になりますので、通常授業のみで4年間、特別講座を受講すれば3年間で卒業できることになります。

日課表

	時間帯	「MC」	「DC」
第1時限	9:00～9:45		
第2時限	9:50～10:35	通常授業	特別講座
PH	10:45～10:55		
第3時限	11:05～11:50	通常授業	
第4時限	11:55～12:40		通常授業
フリータイム			
第5時限	13:30～14:15	特別講座	
第6時限	14:20～15:05		通常授業
部活動	15:10～16:30		

「MC」「DC」の基本の時間帯は次の通りです。

「MC」	「DC」
9:00 ～12:40	
	10:45 ～15:05

時間割の一例(2年次)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
第1・2時限 (9:00～10:35)	数学II入門α ① (401教室)	家庭基礎α (被服室)	公共 (305教室)	数学II入門α ② (401教室)	古探Iα (501教室)
PH					
第3・4時限 (11:05～12:40)	情報I入門β (パソコン実習室)	英コミュII標準β ① (402教室)	総合(トライ) /特別活動 (化学実験室)	科学と人間生活 (化学実験室)	英コミュII標準β ② (402教室)
フリータイム					
第5・6時限 (13:30～15:05)	★	歴史総合 (403教室)	国語表現Aα (図書館)	体育G (グラウンド)	体育総合α (体育館)
部活動					

表中の①②は4単位の科目です。1週間に4時間勉強することになります。

表中の★印の部分も講座を選んで学習できます。

第1・2時限、第3・4時限、第5・6時限は、それぞれ同じ科目的授業を5分間の休憩をはさんで2時限連続で行います。

フリータイムは主に昼食時間にあたります。校内の指定された場所で持参した弁当を食べたり、校外で食事をとったりできます。

部活動は「MC」「DC」に関わらず15:10から活動開始になります。

月曜日から金曜日まで同じ時間帯に通常授業と特別講座が行われますが、水曜日の第3・4時限は、「知のトライアングル」(総合的な探究の時間)と「特別活動」を隔週で行います。

卒業までの学習計画

高等学校を卒業するためには、在籍期間が3年またはそれ以上で、その間にいろいろな科目の学習をし、74以上の単位を修得することが必要です(在籍最長年数は6年です)。

学習する科目の中には、「必履修科目」と「選択必履修科目」を必ず含んでいかなければいけません。「必履修科目」は全員が学習する科目で、高等学校を卒業するためには必ず学習しなければならない科目です。「選択必履修科目」は、教科毎に指定された科目の中から1～2科目を選択し学習する科目です。その他の「選択履修科目」は、自分の興味・関心、学習計画にしたがって、自由に選択し学習する科目です。

マイペースの学習プラン

通常の教科・科目に加え、学校設定科目も多く用意されています。基礎的な内容を学ぶことのできる科目、進学を目標とした科目、情報処理など資格を取ることを目指す科目など、幅広く用意されています。これらの多くの科目の中から、自分の個性を伸ばす科目を、自分にあつたペースで選択し 目指す進路を達成できるように時間割を決めていきます。

令和6年度 開講予定科目一覧 (必履修科目、選択必履修科目、他は選択履修科目、*は新入生向け科目)

教 科	科 目
国 語	【令和4年度以降の入学生】*現代の国語 *言語文化 国語表現 文学国語 古典探究Ⅰ 論理国語 古典探究Ⅱ 【令和3年度までの入学生】国語総合 国語表現 現代文A 現代文B 古典A 古典B
地理歴史	【令和4年度以降の入学生】*歴史総合 *地理総合 世界史探究 日本史探究 地理探究 発展世界史 発展日本史 【令和3年度以前の入学生】世界史A 世界史B 日本史A 日本史B 地理A 地理B 発展世界史 発展日本史 発展地理
公 民	【令和4年度以降の入学生】*公民 倫理 政治・経済 発展倫理 発展政治・経済 【令和3年度以前の入学生】現代社会 倫理 政治・経済 発展現代社会 発展倫理・政治経済
数 学	*数学I 数学II 数学III *数学A 数学B 数学C 発展数学 *総合数学
理 科	*科学と人間生活 物理基礎 *化学基礎 *生物基礎 *地学基礎 物理 化学 生物 地学 探究理科
保健体育	*体育1 体育総合 *体育A～G *保健
芸 術	*音楽I 音楽II *美術I 美術II *書道I 書道II 【令和4年度以降の入学生】*英語コミュニケーションI 教養英語 英語コミュニケーションII 論理・表現I 英語コミュニケーションIII 論理・表現II フランス語 実践英語
外 国 語	【令和3年度までの入学生】コミュニケーション英語I コミュニケーション英語II コミュニケーション英語III 英語表現I 英語表現II 総合英語 フランス語 実践英語
家 庭	*家庭基礎 *家庭総合 フードデザイン
情 報	【令和4年度以降の入学生】*情報I 情報II 課題研究 情報実習 コンツツの制作と発信 【令和3年度までの入学生】社会と情報 情報の科学 課題研究 情報システム実習 表現メディアの編集と表現

総合的な 探究の時間	*「知のトライアングル」(探る知・造る知・結ぶ知) 総合演習
---------------	--------------------------------

- 上記以外に「特別活動」に出席・参加し、その活動が認定されなくてはいけません。
- 「現代の国語」「言語文化」「国語総合」「数学I」「数学II」「数学A」「英語コミュニケーションI」「コミュニケーション英語II」などには、習熟度別の講座を用意しています。自分の学力に応じて選択することができます。
- 転・編入学を希望する人は、上記表にある科目の単位を既取得単位とみなします。

令和5年度の「知のトライアングル」の開講講座の例

(開講講座は年度によって変わります)

造る知	探る知	結ぶ知
棒針あみ 天声人語 かぎ針編み Nurie～自分に寄り添う～ ふあえく ハリウッド俳優になる英語学習 オンラインで英語多読 読書	公民ハイスクール 空を飛ぶもの 漢字と仲良し 軟式野球 百人一首 朗読 ソフトテニス バスケットボール Ping Pong卓球	ハタラクを考える ナンバープレース YOGA sophia〔愛知〕学 高校生クイズ選手権 なぎなた入門 刺し子 信長の愛した音楽 クイズタイムショック ラピュタ学

STEP

3 「自由」には「自己責任」がともない、「自律」が求められます

時間割も自分で決められる。科目も自分で選択できる。制服もありません。校則も他の学校に比べるとずっと少ないと思います。「なんて自由な学校なんだろう」と思っていませんか?でも、自分で決めることができるということは、責任も自分でとる、ということなのです。

自分で自分自身を律する　—「自律」—

これほど難しくて、これほど大変で、これほどきびしいことはない、と在校生も口を揃えて言っています。

卒業式 卒業生代表の言葉より

4年前、私はこの場所で学校生活をスタートしました。最初の1年間は不安に押しつぶされそうになりながら、何とか過ごしていました。2年目に入り、部活動や学校行事で友達も増え、学校に来る毎日を楽しく感じるようになりました。

在校生の皆さんに伝えたいことは、この学校は誰でも学校に来られるようにしてくれる場所ではなく、学校に来たいと願う人が来られるようになる場所だということです。これまでに、ただ楽だから、ただ流れに乗っていればどうにかなると考えているような人は、何人も見てきました。ですがそのような考えを持ち続けた人の中には、この学校を卒業以外の形で去ってしまった人も見られました。せっかく受検という壁を越えて入ったこの学校です。どうせなら卒業という形で学校生活を成し遂げてみましょう。

中央高校は「自由」というものを大きく掲げています。でもこれは、無償で与えられるものではなく、責任を背負うことで自らの手で得られる「自由」のことではないでしょうか。私は責任のない「自由」など無いのではないかと思っています。この学校で、このよう社会の厳しさや、社会人としての自覚も教えられました。

最近3年間の進学先（令和2年度～令和4年度）

● 四年制大学

名古屋大学 愛知県立大学 岐阜大学 静岡大学 北海道大学 富山大学 徳島大学 会津大学 愛知大学
愛知学院大学 愛知工業大学 愛知淑徳大学 金城学院大学 修文大学 梶山女子学園大学 星城大学 大同大学
中京大学 中部大学 東海学園大学 名古屋外国語大学 名古屋学院大学 名古屋学芸大学 名古屋経済大学
名古屋芸術大学 名古屋産業大学 名古屋造形大学 名古屋文理大学 南山大学 日本福祉大学 人間環境大学
藤田医科大学 名城大学 鈴鹿医療技術大学 昭和女子大学 東京未来大学 東洋大学 立正大学
聖隸クリストファー大学 奈良大学

● 短期大学

愛知医療学院短期大学 愛知みずほ短期大学 名古屋経営短期大学 名古屋短期大学 名古屋文化短期大学部
名古屋柳城短期大学 中日本自動車短期大学

● 専門学校・各種学校

愛知調理専門学校 あいち造形デザイン専門学校 あいちビジネス専門学校 愛知美容専門学校
愛知文化服装専門学校 愛知ペット専門学校 大原簿記情報医療専門学校 専門学校セントラルトリミングアカデミー
専門学校名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 専門学校名古屋デザイナー学院
専門学校名古屋ビジュアルアーツ 専門学校日本聴能言語福祉学院 中日美容専門学校
東京ITプログラミング&会計専門学校 トライデントコンピュータ専門学校 トライデントデザイン専門学校
東海工業専門学校金山校 名古屋医専 名古屋医療秘書福祉専門学校 名古屋栄養専門学校
名古屋外語・ホテル・ブライダル専門学校 名古屋工学院専門学校 名古屋情報メディア専門学校
名古屋スイーツ&カフェ専門学校 名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校 名古屋辻学園調理専門学校
名古屋動物専門学校 名古屋ビューティーアート専門学校 名古屋文化学園保育専門学校
名古屋リゾート&スポーツ専門学校 名古屋モード学園 HAL名古屋 岐阜県立国際園芸アカデミー
九州電気専門学校 愛知県立名古屋高等技術専門校 国立音楽院 アミューズメント総合学院

部活動

運動系

卓球部 テニス部 バドミントン部 バスケットボール部
バレーボール部 フィールドワーク部

文化系

団碁将棋部 ラスト部 映画制作部 音楽部 合唱部
コンピュータ部 茶道部 手芸部 文芸部 ポンティア部

STEP

4 さあ、この学校で卒業証書を手にしてみませんか?

学校行事

4月 入学式 前期始業式 進路説明会	10月 修学旅行 前期終業式・後期始業式 中央祭
5月 さわやかアウトドア 生徒総会	11月 履修登録 生徒会スポーツ・フェスティバル
6月 進路ガイダンス 前期中間考査	12月 後期中間考査
7月 生徒会行事 保護者会	1月
8月 夏休み 学習カウンセリング	2月 後期期末考査 生徒会行事
9月 前期期末考査	3月 卒業式 後期終業式



何学期制ですか。定期考査は何回ありますか。



2学期制で、4～9月が前期、10月～3月が後期です。定期考査は、前期と後期にそれぞれ中間考査と期末考査が行われます。年間で4回です。



ユニークな授業

「中央セミナー」があります。これは各授業や学校全体で行われる特別活動で、外部から専門家をお招きし、さまざまな企画で行われています。

授業が2時間連続であることを利用した実験実習、校外授業などもあります。
午後の特別講座には、社会人や夜間定時制の生徒も一部参加しています。

● 全体で行う中央セミナー

最近では、金沢工業大学虎ノ門大学院教授の三谷宏治さん、JICA海外協力隊で活躍された松原好秀さん、アクロバットダンス・カンパニー G-Rocketsのみなさん、保護猫活動ネットワーク「ねころび」の山本麻衣さん、お笑いジャーナリストのたかまつななさん、元オリンピック選手（水泳）の千葉すずさんなど多彩な講師をお迎えしました。

